

# 公募制補助金制度(あまがさきチャレンジまちづくり事業)に関するアンケート調査の集計結果【概要】

## 調査の概要

### 1 調査の目的

市の補助金制度「あまがさきチャレンジまちづくり事業」についての皆様のご意見やお考えをお伺いし、制度見直しの貴重な参考資料とさせていただくもの。

### 2 調査対象

あまがさきチャレンジまちづくり事業補助団体

市民運動各地区推進協議会構成団体

コミュニティルーム登録団体(各支所で登録している市民活動団体)

公民館・地区会館での自由回答、インターネット(あまっこねっと)による自由回答

### 3 調査期間

平成22年8月3日(火)～8月20日(金)まで

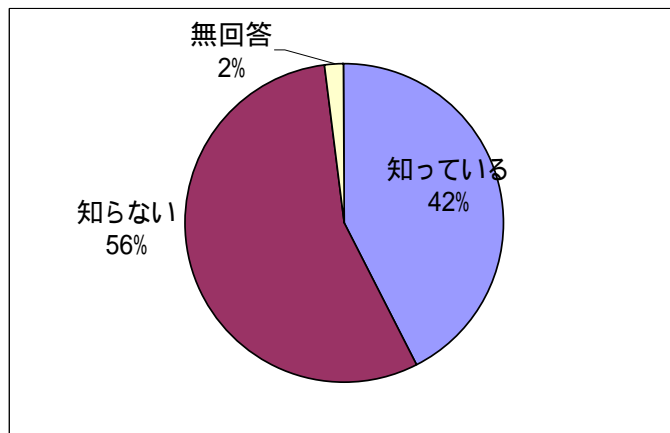
### 4 回答数 265

## 調査結果

### 1 補助金制度「あまがさきチャレンジまちづくり事業」についてご存知ですか

1つのみ選択可(公民館、地区会館、あまっこねっとによる自由回答のみの設問)

番号	回答内容	回答割合	回答数
1	知っている	42%	42
2	知らない	56%	55
	無回答	2%	2



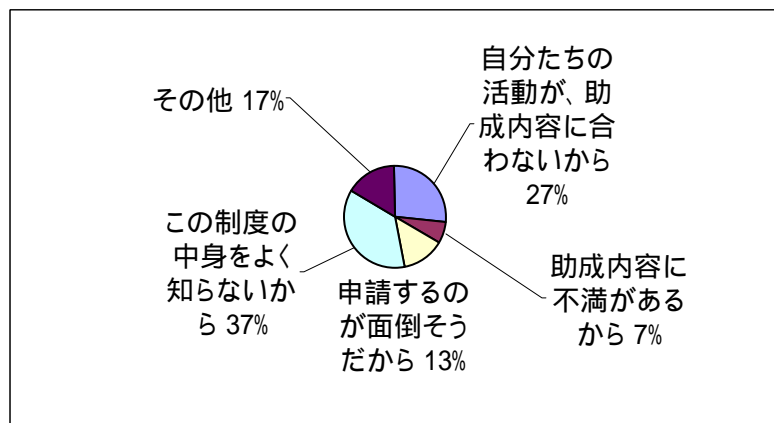
### 2 この助成を申請しない理由 1つのみ選択可

(対象)1で「1 知っている」を選択し補助を受けたことのない方(団体)

番号	回答内容	回答割合	回答数
1	自分たちの活動が、助成内容に合わないから	27%	8
2	助成内容に不満があるから	7%	2
3	申請するのが面倒そうだから	13%	4
4	この制度の中身をよく知らないから	37%	11
5	その他	17%	5

#### [5]その他の内容

- ・人数が10人に満たないので(3)
- ・書類を書いたりする時間がなかなか取れないため
- ・申請が年に1回で、年度頭初で企画が固まらない
- ・助成を一度受けてしまうと、助成金を頼った団体運営になるのではないかと懸念するため

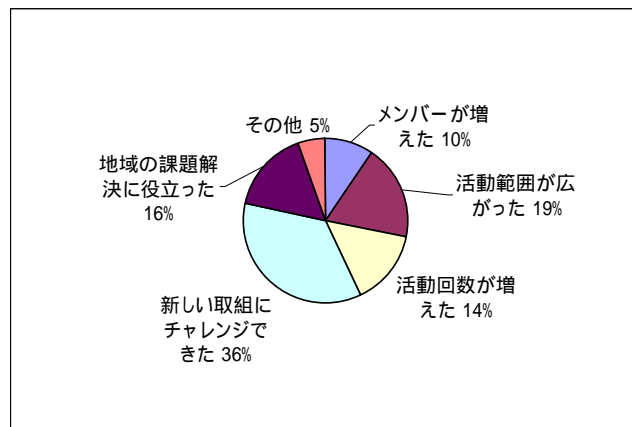


### 3 あまがさきチャレンジまちづくり事業補助金を受けてよかった点

(対象)過去に同補助金を受けたことのある団体

「新しい取組にチャレンジできた」が最も多く回答数の36%、次いで「活動範囲が広がった」19%、「地域の課題解決に役立った」16%が続く。

番号	回答内容	回答割合	回答数
1	メンバーが増えた	10%	24
2	活動範囲が広がった	19%	46
3	活動回数が増えた	14%	35
4	新しい取組にチャレンジできた	36%	88
5	地域の課題解決に役立った	16%	40
6	その他	5%	13



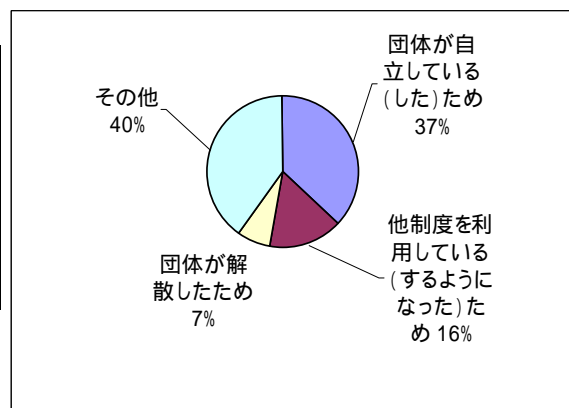
### 4 「あまがさきチャレンジまちづくり事業」補助金を受けない理由

(対象)受けたことのない団体、もしくは過去受けたことがあるが今は受けていない団体

「団体が自立」が37%を占め、次いで「他制度への移行」が16%、「団体の解散」が7%。

残りの40%は、自立を意識した、資金調達に苦労した、事務手続きの煩雑さにより申請しなかった、等の回答であった。

番号	回答内容	回答割合	回答数
1	団体が自立している(した)ため	37%	42
2	他制度を利用している(するようになった)ため	16%	18
3	団体が解散したため	7%	8
4	その他	40%	46

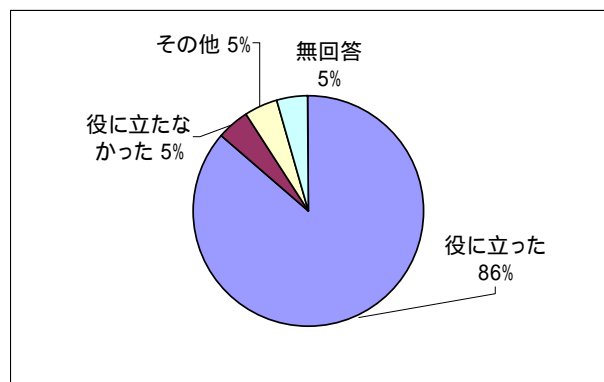


## 5 初動支援補助(8割補助)が役に立ったか

(対象) 初動支援を受けたことのある団体のみ

86%が「役に立った」と回答。

番号	回答内容	回答割合	回答数
1	役に立った	86%	19
2	役に立たなかった	5%	1
3	その他	5%	1
	無回答	5%	1



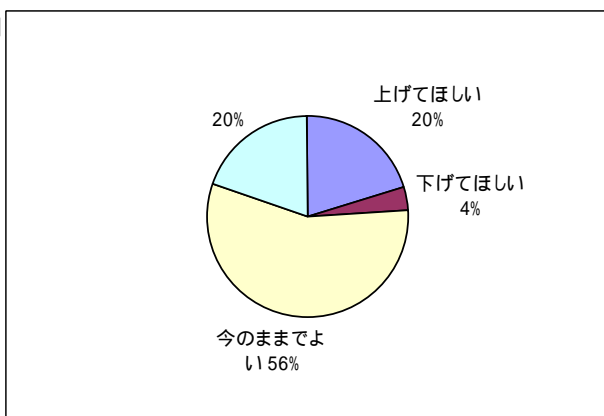
## 6 あまがさきチャレンジまちづくり事業に望む点

[補助を受けたことのない場合は一般論で回答]

補助金の上限額

56%が「今のままでよい」を選択。

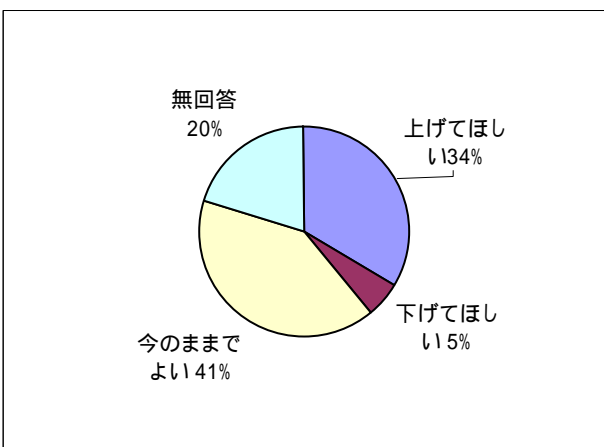
番号	回答内容	回答割合	回答数
1	上げてほしい	20%	54
2	下げてほしい	4%	10
3	今のままでよい	56%	149
	無回答	20%	52



補助金の補助割合

34%が「上げてほしい」、41%が「今のままでよい」、5%が「下げてほしい」を選択。

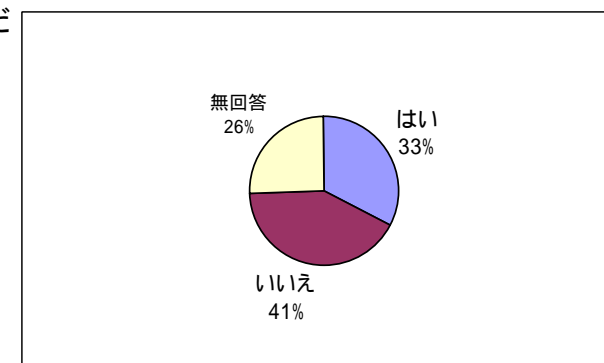
番号	回答内容	回答割合	回答数
1	上げてほしい	34%	89
2	下げてほしい	5%	14
3	今のままでよい	41%	108
	無回答	20%	54



同一事業の補助の年数制限を設けるべきだ

33%が「制限を設けるべき」、41%が「制限は不要」と回答。

番号	回答内容	回答割合	回答数
1	はい	33%	87
2	いいえ	41%	110
	無回答	26%	68



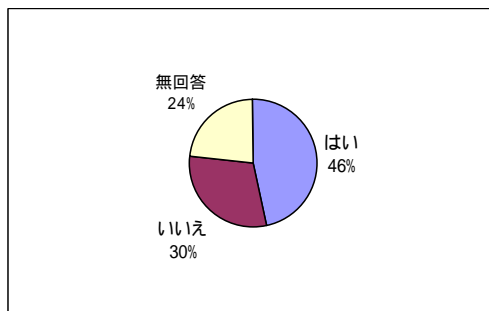
## その他

〔あまがさきチャレンジまちづくり事業補助団体、市民運動各地区推進協議会構成団体、コミュニティルーム登録団体のみの設問〕

### ・申請書類をもっと簡単にしてほしい

「申請書類」については約半数が簡素化を望んでいる。

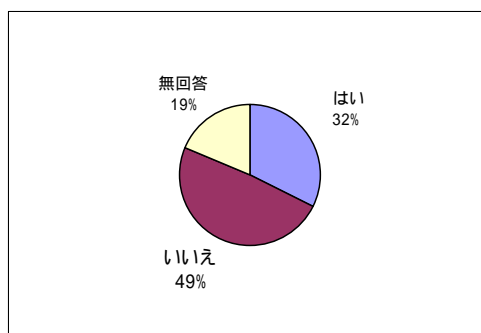
番号	回答内容	回答割合	回答数
1	はい	46%	77
2	いいえ	30%	50
	無回答	24%	39



### ・公開プレゼンテーションを無くしてほしい

「公開プレゼンテーション」については約半数が無くすことを希望せず。

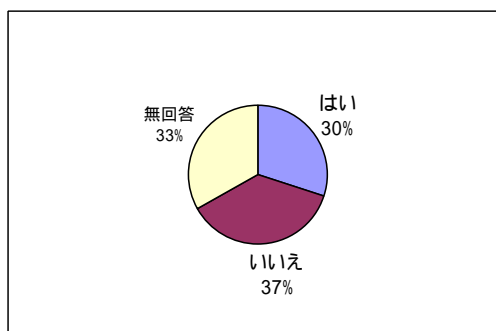
番号	回答内容	回答割合	回答数
1	はい	32%	54
2	いいえ	49%	81
	無回答	19%	31



### ・もっと助言や指導がほしい

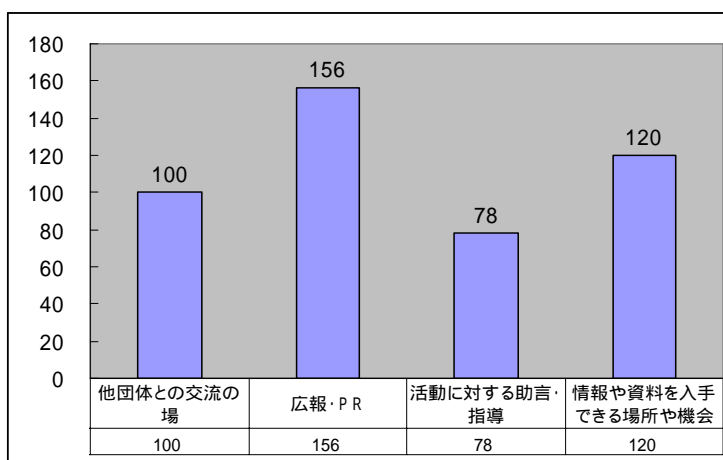
「助言や指導」については37%が希望せず、30%が希望する結果。

番号	回答内容	回答割合	回答数
1	はい	30%	50
2	いいえ	37%	61
	無回答	33%	55



## 5 補助金以外に、活動を推進する上で市に期待すること（複数回答可）

「広報への協力」が圧倒的多数に望まれ、「情報や資料を入手できる場所や機会」、「他団体との交流の場を設定」と続く。



アンケートにご協力くださった皆様ありがとうございました。  
皆様から頂いたご意見をもとに、「あまがさきチャレンジまちづくり事業」を、これまで以上に良い制度にしていきたいと考えております。